中国・四国地方

名前

問1　中国・四国地方に位置し、瀬戸内海に面したある県では、児島湾などの沿岸部で大規模な「干拓」が行われ、農地が拡大されてきました。この地域に関する説明として、最も適切なものはどれですか。（2016年 群馬県公立入試 類似）

1. 山間部の急斜面を切り開いて段々畑を造り、温暖な気候を利用してミカンの栽培を行っている
2. 地方中枢都市としての機能を高めるため、沿岸部の埋め立て地に多くの官公庁を移転させた。
3. 波の静かな入江を利用して、カキや真珠などの大規模な養殖業を産業の中心としている。
4. もともと塩分を含み農業に不向きだった土地を改良し、広大な農地として利用している。

問2　瀬戸内工業地域において、製造品出荷額等に占める「化学工業」の割合が全国平均（14.4%）を大きく上回る約20.5%（2021年）となっている理由として、最も適切な説明はどれか。（2025年 宮城県公立入試 類似）

1. 大型船の入港に適した穏やかな海に面する臨海部に、原料の輸入と製品の出荷に便利な石油コンビナートが形成されたため。
2. 内陸部の豊富な水資源と高速道路網を活かして、IC（集成回路）などの電子部品を生産する工場が数多く進出したため。
3. 瀬戸内の温暖な気候で栽培される柑橘類などの農産物を加工する、大規模な食品加工団地が各地に整備されたため。
4. 阪神工業地帯に近接している利点を活かし、自動車や造船などの組み立てを行う機械工業が産業の大部分を占めるようになったため。

問3　四国地方の東部に位置する徳島県の産業構造において、統計資料上、就業者割合が25.3%と高い数値を示し、全国平均と比較しても盛んであるといえる産業分野はどれですか。（2021年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 化学工業などの分野を中心とした製造業
2. 果樹栽培や水産業を主体とする農林水産業
3. 都市機能の集中による情報通信業
4. 観光資源を活かした宿泊・飲食サービス業

問4　徳島県を中心とした四国地方の交通網について述べた文として、地理的な状況を正しく説明しているものはどれか。（2024年 京都府公立入試 類似）

1. 徳島県と愛媛県、高知県、香川県は、すべて海を隔てて橋で結ばれている
2. 徳島県は四国内のすべての県と、陸路ではなくトンネルによってのみ接している
3. 徳島県は北東に位置する兵庫県と、海を跨ぐ高速道路の橋で直接つながっている
4. 徳島県と兵庫県は地続きであり、県境を越えるのに橋を渡る必要はない

問5　日本の果樹農業に関する統計において、収穫量が約14.78万tで全国1位の和歌山県に対し、約12.78万tで全国2位となっている四国地方の県と、その県庁所在地の組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2024年 茨城県公立入試 類似）

1. 愛媛県 － 松山市
2. 静岡県 － 静岡市
3. 佐賀県 － 佐賀市
4. 長崎県 － 長崎市

問6　東京都中央卸売市場におけるなすの月別入荷量を調査すると、冬から春（2月～5月）にかけて高知県産の入荷がピークを迎えることがわかります。このように、温暖な気候とビニールハウスなどの施設を利用し、栽培時期を早めて出荷する栽培方法の名称を答えなさい。（2024年 埼玉県公立入試 類似）

1. 抑制栽培
2. 二毛作
3. 促成栽培
4. 近郊農業

問7　本州西部の中国地方を東西に貫くように位置し、鳥取県や島根県側の山陰地方と、岡山県や広島県側の山陽地方の気候を分ける境界となっている山地の名称を答えなさい。（2019年 福島県公立入試 類似）

1. 奥羽山脈
2. 鈴鹿山脈
3. 中国山地
4. 四国山地

問8　中国地方を構成する各県の県庁所在地の位置関係について述べた文として、正しいものを次のうちから選びなさい。（2016年 香川県公立入試 類似）

1. 鳥取県の県庁所在地は松江市であり、島根県の県庁所在地である鳥取市の東側に位置している。
2. 島根県の県庁所在地は広島市であり、瀬戸内海に面した政治・経済の拠点となっている。
3. 島根県の県庁所在地である松江市は、隣接する鳥取県の県庁所在地よりも西側に位置している。
4. 山口県の県庁所在地は山口市であり、島根県の県庁所在地の東側に隣接している。

問9　瀬戸内地方では降水量が少ないため、農業用水を確保するために古くから「ため池」が多く作られてきました。この気候の要因となっている、瀬戸内海を挟んで北側と南側に位置し、湿った季節風をさえぎっている二つの山地の名称として正しい組み合わせを選びなさい。（2020年 山形県公立入試 類似）

1. 鈴鹿山脈 ・ 紀伊山地
2. 奥羽山脈 ・ 出羽山地
3. 中国山地 ・ 四国山地
4. 飛騨山脈 ・ 木曽山脈

問10　1990年代半ばに本州四国連絡橋が開通したことは、愛媛県などの養殖業に大きな影響を与えました。この交通網の整備が養殖マダイの生産量を増加させた理由として、最も適切な説明はどれですか。（2023年 福井県公立入試 類似）

1. 本州からの観光客が自家用車で直接買い付けに来るようになり、産地直送の販売額が卸売市場を上回ったため
2. 橋の開通によって物流コストが大幅に削減された結果、養殖魚の販売価格を天然魚よりも安く設定できたため
3. 陸上輸送による輸送時間が短縮され、大消費地へ鮮度を保ったまま迅速に出荷できるようになったため
4. 橋の建設に伴って沿岸部の埋め立てが進み、最新の設備を備えた大規模な陸上養殖場が次々と建設されたため

問11　ある地域の気候統計において、年平均気温が16.3℃、年間の降水量が1082.3mmと、他の地域（2755.3mmなど）と比較して極端に少ない数値が示されています。このような気候の特徴を持つ「瀬戸内地方」において、降水量が少なくなる地理的な理由として最も適切なものを選びなさい。（2020年 長野県公立入試 類似）

1. 暖流である黒潮の影響を強く受けることで、空気中の水蒸気が蒸発しやすく雲が形成されにくいため。
2. 標高の高い盆地状の地形であり、内陸部特有の乾燥した空気が年間を通じて停滞し続けるため。
3. 冬に北西から吹く季節風が日本海で水分を蓄え、山地を越える際に雪としてすべて降りきってしまうため。
4. 北側の中国山地と南側の四国山地に挟まれており、季節風が運ぶ湿った空気が山地で遮られるため。

問12　中国・四国地方を南北に分けたとき、北側の中国山地と南側の四国山地にはさまれた瀬戸内地域において、年間を通じて降水量が少なくなる理由として、最も適切な説明はどれですか。（2022年 鳥取県公立入試 類似）

1. 冬の北西の季節風が中国山地に、夏の南東の季節風が四国山地にそれぞれ遮られるため
2. 標高の高い山々に囲まれた盆地状の地形で、常に高気圧に覆われる性質があるため
3. 大陸からの冷たく乾いた空気が、山地を越える際に水分を吸収して乾燥するため
4. 暖流である黒潮の影響によって上昇気流が発生し、乾燥した空気が滞留しやすいため

答え合わせ・解説

問1	答え 4 もともと塩分を含み農業に不向きだった土地を改良し、広大な農地として利用している。	岡山県の児島湾周辺などは、遠浅の海を堤防で仕切り、水を抜いて陸地にする「干拓」によって造られた土地です。干拓地はもともと海底だったため土壌に塩分を多く含んでおり、農業を行うには不向きな環境でしたが、用水路の整備や排水技術の向上によって、県内を代表する農業地帯へと発展しました。
問2	答え 1 大型船の入港に適した穏やかな海に面する臨海部に、原料の輸入と製品の出荷に便利な石油コンビナートが形成されたため。	瀬戸内海沿岸は、波が静かで水深が深いという自然条件から大型船が接岸しやすく、海外からの原料輸入に頼る重化学工業の立地に適しています。戦後、この有利な条件を活かして、石油化学製品などを一貫して生産する「石油コンビナート」が形成されたことで、製造品出荷額等における化学工業の割合が他の地域に比べて高くなりました。
問3	答え 1 化学工業などの分野を中心とした製造業	徳島県は、京阪神に近い地理的条件や歴史的な背景から、化学工業や製薬業などの製造業が非常に発達しています。全就業者に占める製造業の割合は約4分の1に達しており、これは全国平均と比較しても高い水準にあることが、この県の産業構造の大きな特徴です。
問4	答え 3 徳島県は北東に位置する兵庫県と、海を跨ぐ高速道路の橋で直接つながっている	徳島県は四国地方の中にあり、西の愛媛県、南の高知県、北西の香川県とは陸上で県境を接しています。一方で、近畿地方の兵庫県とは海を隔てていますが、大鳴門橋や明石海峡大橋といった高速道路の橋（神戸・鳴門ルート）によって直接結ばれており、近畿地方との重要な物流・交通の動線となっています。
問5	答え 1 愛媛県 － 松山市	2021年のみかん収穫量の統計に基づくと、全国1位は近畿地方の和歌山県（約14.78万t）であり、2位が四国地方の愛媛県（約12.78万t）となっています。愛媛県は急傾斜地を利用した段々畑での栽培が盛んで、その県庁所在地は松山市です。静岡県や長崎県もみかんの主要な産地ですが、収穫量の順位や四国地方という地理的条件から愛媛県が正解となります。
問6	答え 3 促成栽培	高知県の平野部では、黒潮（日本海流）の影響を受けた温暖な気候を活用しています。これにビニールハウスなどの施設を組み合わせることで、本来は収穫が難しい冬から春の時期に野菜を成長させ、出荷を可能にしています。この方法は、他の産地の出荷が少ない時期を狙うことで、高い収益を得る工夫でもあります。
問7	答え 3 中国山地	中国地方の中央部を東西に走るこの山地は、比較的なだらかな山々が連なっているのが特徴です。この山地が障壁となることで、日本海側と瀬戸内側で異なる気候特性が生じます。
問8	答え 3 島根県の県庁所在地である松江市は、隣接する鳥取県の県庁所在地よりも西側に位置している。	山陰地方にある島根県と鳥取県は、しばしば名称や位置が混同されます。島根県の県庁所在地は松江市、鳥取県の県庁所在地は鳥取市です。この2つの市は隣接する県同士の県庁所在地として比較的距離が近いですが、位置関係としては松江市の方が西にあります。広島市は広島県、山口市は山口県の県庁所在地であり、山口市は松江市よりもさらに西側に位置します。
問9	答え 3 中国山地 ・ 四国山地	瀬戸内地方の少雨の背景には、二つの大きな山地の存在があります。兵庫県や岡山県などの北側に位置するのが中国山地、徳島県や高知県（太平洋側）との境に位置するのが四国山地です。これらが障壁となり、日本海側および太平洋側からの湿った空気が入り込むのを防いでいます。特に香川県などの瀬戸内海沿岸部は、この二つの山地に挟まれているため、全国的に見ても降水量が少ない地域となっています。
問10	答え 3 陸上輸送による輸送時間が短縮され、大消費地へ鮮度を保ったまま迅速に出荷できるようになったため	本州四国連絡橋の開通は、四国から本州への物流に劇的な変化をもたらしました。それまでの船舶輸送に代わり、トラックによる陸上輸送が主流となったことで、目的の市場に届くまでの輸送時間が大幅に短縮されました。特に鮮度が商品の価値を左右する養殖マダイなどの魚介類にとって、このスピードアップは大きな利点となり、京阪神をはじめとする大消費地へ高品質な状態で出荷できるようになったことが生産量拡大の要因です。
問11	答え 4 北側の中国山地と南側の四国山地に挟まれており、季節風が運ぶ湿った空気が山地で遮られるため。	瀬戸内地方は北を中国山地、南を四国山地に囲まれています。夏は太平洋からの湿った南東の季節風が四国山地に遮られ、冬は日本海からの湿った北西の季節風が中国山地に遮られます。その結果、山を越えて吹き込む空気は乾燥し、年間を通じて降水量が1100mm未満という少雨の気候になります。これは日本海側や太平洋側の気候と比較して非常に顕著な特徴です。
問12	答え 1 冬の北西の季節風が中国山地に、夏の南東の季節風が四国山地にそれぞれ遮られるため	瀬戸内地域は、北を中国山地、南を四国山地という険しい山々に囲まれています。冬はシベリアからの湿った季節風が中国山地にぶつかって日本海側に雪を降らせ、山を越えた後の乾燥した空気が瀬戸内へ流れ込みます。夏は小笠原気団からの湿った季節風が四国山地にぶつかって太平洋側に雨を降らせ、同様に乾燥した空気が瀬戸内へ流れ込みます。このように、両側の山地が湿った空気を遮断するため、年間を通じて降水量が少なく晴天の多い「瀬戸内の気候」が形成されます。